
メ〜テレ、自社制作ドキュメンタリー「シネマ狂想曲」の 劇場版を11月から東京・大阪などのミニシアターで上映

メ〜テレ（名古屋テレビ放送）では、2017年2月にドキュメンタリー番組として放送した「シネマ狂想曲～名古屋映画館革命～」の劇場版を制作。番組の舞台である名古屋市中村区の「シネマスコーレ」で上映し、好評を博しました。

そしてこの度、名古屋を飛び出し、11月4日(土)から、東京・大阪などのミニシアターで順次上映します。

【タイトル】 『劇場版 シネマ狂想曲～名古屋映画館革命～』

【作品内容】

名古屋のミニシアター「シネマスコーレ」で副支配人を務める坪井篤史氏に密着したドキュメンタリー。

映画を愛するゆえに、シネコンではなく映画のことだけに集中できるミニシアターで働く坪井氏。彼は“名古屋を映画で一番熱い地にしたい”と考え、“名古屋映画館革命”という野望を企てている。

彼は映画館革命を成し遂げるため、映画の上映は一切せずに彼のトークだけで進行する「アメカル」と銘打つ映画祭を15年間続けてきた。また、今では生産されていないVHS映画を買い集め、アパートの1室におよそ7000本以上を溜め込んでおり、その部屋の眺めは圧巻！

そんな坪井氏が働くシネマスコーレは、手書きのポスターを作ったり、映画にちなんだオリジナルフードメニューを提供したりと、映画とそれに携わる人々を温かく支えている。だからこそ多くの映画監督達から愛され、「シネマスコーレで何か面白いことがやりたい」といった監督達からのオファーが引きもきらない。

昨年末、著名な映画監督・白石晃士氏が坪井氏とタッグを組み、前代未聞の上映会を行った。その名も「超次元絶叫システム」…その驚くべき上映会の内容とは！？

衝撃的な人間の生き様と、それを取り巻く人々との交流…

従来のドキュメンタリーの枠を超えた編集と、竹中直人氏の迫力満点のナレーションでお届けする。

【上映スケジュール】

東京「UPLINK」 2017年11月4日(土)～11月17日(金)

大阪「シネ・ヌーヴォX」 2017年11月18日(土)～12月1日(金)

神戸「元町映画館」 2017年11月18日(土)～12月1日(金)のうち数回上映

※そのほか京都・横浜でも上映を予定

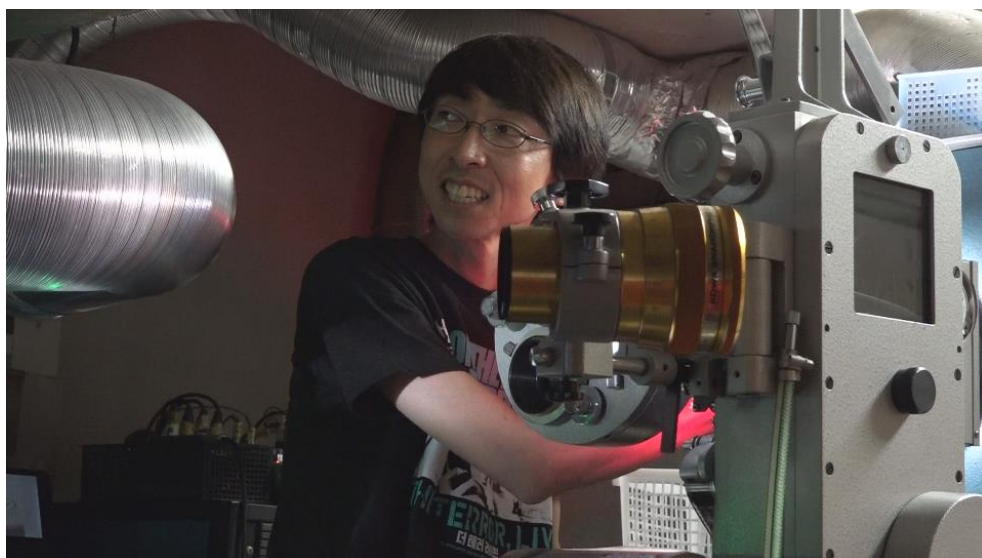
【上映時間】 65分

【監督】 樋口智彦（メ〜テレ）

【プロデューサー】 清水伸司（メ〜テレ）、村瀬史憲（メ〜テレ）

【出演者】 坪井篤史（シネマスコーレ）、木全純治（シネマスコーレ）ほか

【ナレーション】 竹中直人



『シネマ狂想曲～名古屋映画館革命～』より



『シネマ狂想曲～名古屋映画館革命～』タイトルロゴ

以上